

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	ヘルスアップ事業に要する経費			会計	款	項	目	大	小
				01	04	01	01	13	35
政策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	健康増進課				
施策	4-4	健康で明るい暮らしづくり		主管課長	伊原 理香				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	20歳以上の市民及び市内在勤、通学者	意図	運動を通じて、生活習慣の改善やメタボリックシンドロームの予防、体力向上を図り、健康で活力ある生活習慣を身につけてもらい、健康な生活を維持増進してもらう。
事業内容	運動習慣を身につけるきっかけづくりを目的に市内5か所の福祉会館等で有酸素運動や軽度な筋力トレーニングを行うもの。			
事業開始から現在までの状況変化	平成19年度から平成23年度までは、健康都市宣言を機に多くの市民の健康増進を図るため、（株）つくばウエルネスリサーチのシステムによる運動プログラムの教室を実施してきた。平成24年度からは身近な地域で参加できるよう、対象者の見直しや事業の目的を見直し新たなヘルスアップ事業としてスタートした。平成27年からは、託児を設け子育て世代が参加しやすい体制をつくった。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	参加者数	219	259	273	人	↑↑↑	
②								
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果		参加したことによる身体領域、メンタル領域の主観的健康感の向上が期待できる。			目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）			
事務事業のコスト		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		3,926,520	3,811,995	3,838,152				
事業費(b)(円)		1,667,520	1,752,495	1,824,552				
うち一般財源		1,667,520	1,752,495	1,824,552				
職員給与費(c)(円)		2,259,000	2,059,500	2,013,600				
人役・職員(人)		0.30	0.30	0.30				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	幅広い年代の運動習慣の定着につなげる。	③取組の課題	幅広い年代の参加につながるよう周知していく必要がある。
②今年度(H29)に実施した取組	一部の会場において託児室を設けたほか、親子教室を開催し、子ども連れでも参加できる教室とした。	④今後(H30以降)の改善計画	幅広い年代に周知し、運動習慣の定着につなげる。